

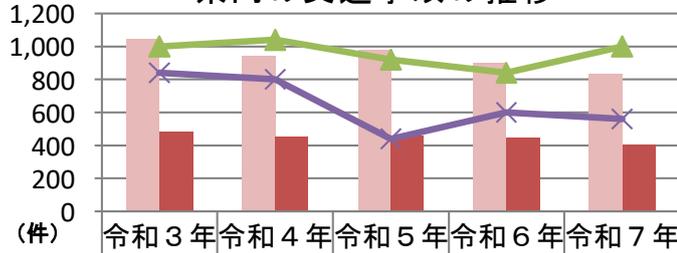
# 安全安心まちづくりだより

【令和7年度第4号(通算53号)】

## 令和7年の交通事故・犯罪情勢(県内)

交通事故情勢

県内の交通事故の推移



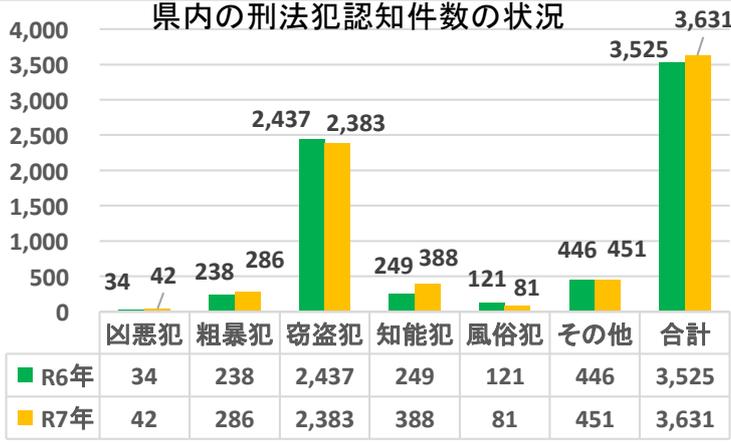
30  
25  
20  
15  
10  
5  
0  
(人)

昨年の交通事故死者数は25人となり、高齢者の死者数が全体の半数以上を占めました。また、昨年末には、高齢者の交通死亡事故が4件連続発生したこと等により、本年1月6日から15日までの間、13年ぶりに高齢者交通死亡事故多発警報が発令されました。引き続き、高齢者を中心とした広報啓発や交通安全教室、戸別訪問活動等の取組を推進していきましょう。

全事故件数	1,046	943	975	898	830
高齢者事故件数	482	451	455	445	405
全事故死者数	25	26	23	21	25
高齢死者数	21	20	11	15	14

## 犯罪情勢

県内の刑法犯認知件数の状況



※R6年は確定値、R7年は暫定値

3,631  
3,525

昨年の刑法犯認知件数は3,631件となり、令和5年から3年連続で増加し、コロナ禍前の令和元年(3,562件)を超えました。窃盗犯の件数が最多で、全体の約65%を占めています。中でも**自転車などの乗り物盗や住宅への侵入窃盗では、多くが鍵をかけていない状況で被害に遭っています。誰もが簡単にできる鍵かけを心がけましょう。**また、**特殊詐欺などの詐欺の被害が一年前から急増しています。**自分事として考え、警察や自治体のホームページ等で最近の手口や被害防止対策などを確認し、できることから取り組みましょう。

## 特殊詐欺等の被害状況

		特殊詐欺										SNS型詐欺		
		オレオレ	預貯金	架空料金請求	還付金	融資保証金	金融商品	ギャンブル	交際あっせん	キャッシュカード詐欺盗	その他	合計	投資	ロマンス
R6	認知件数	10	0	21	13	4	0	0	4	0	4	56	28	28
	被害額	6,372	0	12,646	1,153	83	0	0	2,711	0	150	23,115	44,589	21,029
R7	認知件数	41	0	47	7	6	3	1	7	0	0	112	62	36
	被害額	35,461	0	11,324	572	199	1,966	25	978	0	0	50,525	56,431	22,024

※被害額は約万円単位。数値は1万円未満を四捨五入しているため、被害額の合計数値が合わない場合がある。

昨年の特殊詐欺被害で認知件数が最多だったのは、**嘘の副業や投資話、宝くじ当選に伴うサポート代や報酬受け取りの手数料といった名目**でお金をだまし取る架空料金請求詐欺でした。また、被害総額の約70%を占めたオレオレ詐欺では「**ニセ警察詐欺**」が急増しました。

手口の例として、被害者の口座に詐欺の被害金が振り込まれている等という切り口から、口座内のお金を確認する、協力しなければ逮捕する等と言って指定口座に送金させる状況があります。

昨年のSNS型投資・ロマンス詐欺の被害では、**その90%以上が最終的に投資へ誘導する手口**でした。そして、**いずれの詐欺でも、**これまでは高齢者の被害率が高い水準でしたが、投資や副業の分野を狙った手口が使われることで、**40歳代、50歳代といった一家の大黒柱的な世代の被害が急増**しています。

# 令和7年度高知県安全安心まちづくり推進会議総会を開催しました。

令和8年2月9日に開催した総会では、第1部において、県内で安全安心なまちづくりの推進に顕著な功労があった団体・個人への表彰及び犯罪のない安全安心まちづくりポスター入選作品の表彰を行い、推進会議会長の濱田省司高知県知事から受賞者へ表彰状等が授与されました。また、議事では令和8年度の取組の重点テーマ等が決定しました。



## 安全安心まちづくり功労団体等表彰受賞者

- 団体の部
  - 中村地区地域安全推進協議会 明徳義塾高等学校
  - 有限会社ダスキン高知 ボランティア清流
  - 太平洋学園高等学校生徒会
  - 高知学芸中学校高等学校ボランティア「のりしろ」
  - フルーツパトロール隊
- 個人の部
  - 中脇 南海男 様 木藤 正義 様 山下 佳一 様



## 犯罪のない安全安心まちづくりポスター受賞者

- 小学生の部
  - 最優秀：筒井 希 さん
  - 優秀：福島 愛梨さん
- 中学・高校生の部
  - 最優秀：梅原 侑芳 さん
  - 優秀：百田 あおい さん

表彰を受けられた皆さま、栄えある受賞、誠にありがとうございます。

第2部では、高知市文化観光スポーツ部移住・定住促進課地域プロジェクトマネージャー吉田友一氏から、「移住者目線による県内の若者人口創出・安全安心まちづくり活動への参加について」の演題で、ご講演いただきました。



講演の様子

- 従来の「若者に動員を求めて、安全安心まちづくり活動をしてもらう」から、意識・方法を変える
- 若者が自己の創造性を発揮できるような「ひとつまみの演出」を加える。例えば、防犯に「遊び」の一面を与えて、若者が本気で楽しみながら活動できる環境を作る

➡ 「守らなければいけない町」から「守りたくなる町」への方法の転換

令和8年度  
重点テーマ  
(3つ)

●地域で子どもや高齢者などを事故や事件から守ろう

●特殊詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺の被害を防ごう

●鍵かけ運動を進めよう

高知県安全安心まちづくり推進会議は、来年度も地域の皆さまと安全安心なまちづくりを推進してまいります。よろしくお願いたします。



■高知県犯罪のない安全安心まちづくりホームページ  
<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/azenanshin-index/>



■安全安心まちづくりだより編集・発行者  
高知県安全安心まちづくり推進会議事務局  
(連絡先) 高知県文化生活部 県民生活課  
〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2番20号  
TEL 088-823-9319 FAX 088-823-9879  
E-mail 141601@ken.pref.kochi.lg.jp

